

令和4年度 奈良県文化財建造物保存修復講座（瓦製作コース・初級）実施要項

1. 目的

文化財建造物は定期的な修復が必要であり、良好な形で保存し、継承していくためには各業種の技能者の確保が必須である。しかし、昨今は少子高齢化等から技術の担い手の確保と継承が危惧される状況にある。そのため、本講座は文化財建造物の修復に必要な技術の継承のための人材育成を目的とし、文化財建造物修復技術者に求められる知識、技術の習得を目指す。

2. 講座概要

講座名称：奈良県文化財建造物保存修復講座

コース名：瓦製作コース（初級）

文化財建造物における瓦製作職人の仕事を理解し、瓦製作に関する知識（歴史・特徴・工法など）を学ぶ。また、古瓦の図面作成や手づくりによる瓦製作を修得し、文化財建造物の瓦製作を体験する。

3. 募集人員

5名程度

4. 講座内容

（1）開催日程

全8回 36時間（各4.5時間）

令和4年9月9日（金）開講～令和5年1月末（予定）

（2）開催場所

なら歴史芸術文化村

文化財修復・展示棟 建造物修復工房

芸術文化体験棟 セミナールーム

※ 詳細は別紙1を参照。

5. 受講資格

令和4年9月1日時点で、学校教育法（昭和22年法律第26号）に定める義務教育を修了している者とする。

6. 費用

受講料無料（作業服など身につける物は持参。）。なお、現在就労中の者（雇用期間の定めのない正規職員とする。）については、就労証明書等の必要書類を提出し、認められた場合

には日当相当分（8,100円）の手当を支給することがある。

※ 労働時間の条件については、下記の問い合わせ先にご確認ください。

7. 修了証

原則全講座に参加した者に対し「令和4年度 奈良県文化財建造物保存修復講座（瓦製作コース・初級）修了証」を交付する。

※ 原則、遅刻及び早退は認めない。ただし、災害や体調の急変等の事情によりやむを得ない場合は、15分以内の遅刻又は早退であれば修了証を交付する。

災害や体調の急変等の事情により講座を受講できなかった場合は、講師の日程等の都合により補講を行うことがある。この場合、補講を受講したことをもって修了証を交付する。

8. 申し込み手続き

(1) 申し込み書類

- ・申込書（別紙2「令和4年度 奈良県文化財建造物保存修復講座受講申込書」）
- ・履歴書
- ・受講決定通知返信用封筒（84円切手貼付）

(2) 申し込み先

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町437-3 なら歴史芸術文化村
「奈良県 文化・教育・暮らし創造部 文化財保存事務所」

※ かならず封筒の表に「奈良県文化財建造物保存修復講座（瓦製作コース）申込書在中」と朱書きし、裏面には申込者の住所と氏名を記載してください。

(3) 申し込み日程

令和4年7月8日～8月1日（当日消印有効）

受講が決定した受講者には8月22日（月）までに受講決定通知を送付する。

※ 応募者多数の場合は、書類選考を行う。落選の場合も通知する。

9. 問い合わせ先

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町437-3 なら歴史芸術文化村
奈良県 文化・教育・暮らし創造部 文化財保存事務所

電話：0743-86-4483 FAX：0743-86-4920

受付時間：8時30分～17時15分（月及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第2条に定める国民の祝日を除く。）

◆講座について

1. カリキュラム

瓦 製 作

回	日 程	曜 日	10:00~11:30	12:30~14:00	14:15~15:45
1	9月9日	金	オリエンテーション (含社会人教育)	はじめに・伝統建築の歴史と特徴 【講師】 奈良県文化財保存事務所職員 金子 隆之	工場見学 【講師】 奈良県瓦センター株式会社 代表取締役社長 石井 秀樹
2	10月1日	土	瓦の歴史と種類 【講師】 帝塚山大学教授 清水 昭博	瓦製作の道具・材料について 【講師】 山本瓦工業株式会社 工場長 山本 正道	瓦製作の技術・瓦葺きの技術 【講師】 山本瓦工業株式会社 工場長 山本 正道
3	10月22日	土	平瓦・丸瓦(図面作成)	平瓦・丸瓦(図面作成)	平瓦・丸瓦(図面作成)
4	10月29日	土	平瓦・丸瓦(製作)	平瓦・丸瓦(製作)	平瓦・丸瓦(製作)
5	12月3日	土	軒平瓦(図面作成)	軒平瓦(図面作成)	軒平瓦(図面作成)
6	12月10日	土	軒平瓦(製作)	軒平瓦(製作)	軒平瓦(製作)
7	1月14日	土	軒丸瓦(図面作成)	軒丸瓦(図面作成)	軒丸瓦(図面作成)
8	1月21日	土	軒丸瓦(製作)	軒丸瓦(製作)	軒丸瓦(製作)

※進捗状況等によっては内容を変更する場合があります。

※講師について、3・4回は青木 高市、5・6回は橋本 逸朗、7・8回は山本 正道が担当します。

2. 講師一覧

清水 昭博 / 帝塚山大学 文学部教授・附属博物館 館長

石井 秀樹 / 奈良県瓦センター株式会社 代表取締役 社長

青木 高市 / 奈良県瓦センター株式会社 瓦製作責任者

橋本 貴至 / 橋本瓦葺工業株式会社 専務取締役

橋本 逸朗 / 橋本瓦葺工業株式会社 鬼師

山本 健二 / 山本瓦工業株式会社 代表取締役 社長

山本 正道 / 山本瓦工業株式会社 工場長

金子 隆之 / 奈良県文化財保存事務所 所長補佐

順不同・敬称略

◆講座について

3. 開催場所

◆開催場所: なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟 芸術文化体験棟



◆アクセス



自転車でお越しの方 (How to get by bicycle)

- サイクルステーション(交流にぎわい棟) 更衣室・シャワールーム完備

令和4年度 奈良県文化財建造物保存修復講座受講申込書

フリガナ			男性	生年 月日	昭和・平成			
名 前			女性 回答しない			年	月	日
住 所	〒 □□□ - □□□□□							
電話 (自宅)				電話 (携帯)				
緊急 連絡先	名 前							
	続 柄	父 ・ 母 ・ 兄弟姉妹 ・ 親戚 ・ その他 ()						
	電 話							
フリガナ				所 属				
勤務先								
勤務先 住 所	〒 □□□ - □□□□□							
勤務先 電 話								
希望コース (○をつけてください)								
左官 ・ 瓦製作								
志望動機 (選考の参考にします)								

◆お申込みについて

令和4年度 奈良県文化財建造物保存修復講座受講申込書(裏面)

締切	令和4年8月1日(月)当日消印有効
宛先	奈良県文化・教育・くらし創造部 文化財保存事務所
	〒632-0032 奈良県天理市杣之内町437-3なら歴史芸術文化村
	TEL: 0743-86-4483 FAX: 0743-86-4920 (担当: 矢谷・中川)
必要物	<p>①「奈良県文化財建造物保存修復講座」受講申込書 ※申込書を印刷して、必要事項を記入してください。</p> <p>②履歴書(経歴書を含む)</p> <p>③返信用封筒: 決定通知を送るために使用します。 宛先にはご自身の住所を記入して下さい。(確実にお手元に届く住所として下さい)</p> <p>※ご自身で封筒を用意していただき、封筒には84円切手の貼付をお願いします。</p>
申込方法	<p>・記入済みの上記「必要物」①～③を上記「宛先」まで郵送して下さい。 (申込書および返信用封筒は折って封入していただいても構いません)</p> <p>・かならず封筒の表に「奈良県文化財建造物保存修復講座(〇〇〇コース)申込書 在中」と朱書きし、裏面には申込者の住所と氏名を記載してください。</p>
注意事項	<p>・応募多数の場合、書類選考となります。受講できない場合がありますので、ご了承ください。選考後、決定通知書を郵送しますので、書類の到着をお待ちください(落選の場合も通知をお送りします)8月22日(月)までの発送を予定しております。</p> <p>・お申し込みは郵送でお願いいたします。 電話・FAX・Eメール等での申し込みは受け付けできません。</p>